

拠出金名: 米州開発銀行 拠出金(特別業務基金)

国際機関等名		米州開発銀行 (英文名称・略称) Inter-American Development Bank (IDB)						
種 別		国連(事務局)		国連(基金・計画)		国連専門機関	その他	
所轄官庁担当局課名			財務省国際局開発機関課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率								
単 位	金 額				拠出率(%)	ODA率(%)		
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レート				
	平成17年度	—					—	—
	平成16年度	—					—	—
	平成15年度	—					—	—
拠出上位5ヶ国(注)				国際機関等の財政 (2005年12月末決算)				
	国 名	(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 187百万ドル				
1位	日本	395,927	39.6	当該年度の支出 190百万ドル				
2位	米国	82,304	8.2	次年度への繰越 ▲3百万ドル				
3位	フランス	53,468	5.3	会計検査機関名				
3位	イタリア	53,468	5.3	Ernst & Young				
3位	スペイン	53,468	5.3	(現在の構成員の出身国:)				
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)								
特別業務基金(Fund for Special Operations(FSO))は、低所得・開発途上の米州開発銀行(IDB)加盟国に対し、緩和された条件で融資を行うことを主たる業務としており、その管理・運営はIDBが行っている。現在は中南米諸国で所得の低い5カ国を対象に融資を行っており、これら低所得国の開発に重要な役割を果たしている。我が国は、IDBに対する出資を反映して5.0%の投票権を有している。(以下、米州開発銀行出資金の同欄も参照。)								
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価								
特別業務基金では借入国のパフォーマンス評価を行い、当該評価に応じた融資額配分制度(Performance-based Allocation)を導入し、世界銀行等他の国際開発金融機関との調和化を進めつつ、効率的・効果的な支援ができるような取り組みを行っている。我が国としてこうした取り組みを評価している。(以下、米州開発銀行出資金の同欄も参照。)								

「邦人職員数」以下の項目については、米州開発銀行出資金(p.139)の同項参照

(注) 拠出率は、第8次補充におけるシェア。